

三洋金属工業株式会社

金属プレス加工に磨きをかけ、
新たな需要に応える

納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンリーワン技術
メイドインジャパン
試作可小ロット
量産対応



金属プレス技術を駆使し成形された各種部品

業務内容
困難に挑戦する精神で
高品質なもののづくりを実践

創業以来培ってきた精密金属プレス加工の技術に磨きをかけ、新たに確立したインサート射出成形技術に融合。試作から量産、単品および組立まで、一貫した高品質なもののづくりを実践している。顧客層もこれまでの金物系や家電関連に加え、建築部品や自動車関連へと拡大。取引先は大手から中小まで全国規模で70社を超える。特殊な加工依頼とともに、従来の鉄系材料からアルミやステンレス、銅、チタンなど多様な素材に対応。常に人材のスキルアップと作業環境づくりを念頭に置き、困難に挑戦する精神でニーズに応えている。

強み
インサート成形で
特殊加工部品の市場を開拓

下大川専務は「金属プレス加工を原点に新たなもののづくりへ挑戦し続けてきた経験と実績が財産」と語る。

中でも、平成19年設立の関連会社三晴プラスチック（株）が本業と連携し展開する、インサート成形の技術力と実績を大きな強みとする。現状、自動車関連をはじめ医療や産業機器分野などから特殊加工部品の受注が相次ぐ。売上構成比でも金属プレスに次ぎ全体の30%まで伸長。設備も拡充され、成型機1台では縦型ロータリー成型機を含む7台を



設備拡充でニーズに応える新工場

装備。平成28年度も需要増に応え2台の増設を計画している。

人材育成
職人気質から顧客を
重視する社風に変革

下大川専務が経営に参画して約20年。入社当時は「職人気質の社風が蔓延し、社員間のコミュニケーションは皆無だった」と振り返る。そこで挨拶や就業前に行う清掃活動などメンタルな部分の実践教育に取り組んだ。結果、協調性や愛社精神が芽生え、顧客重視の社風へと変化。情報共有も活発化し技術継承が潤滑に行えるようになった。また新入社員向けに独自の研修マニュアルを策定し、社会人としての基本的教育を徹底。さらに入社3・4年の社員には技能検定の取得を積極的に支援するなど、自己啓発を促す環境整備に力を入れている。

今後の展望
産学連携事業で
新たな事業をスタート

三晴プラスチック（株）と共同で新本社・工場の構築を進めており、平成28年春には現本社の業務を完全移転する。敷地、設備とも大幅に拡充されることでいっそうの受注増が見込まれている。一方、自社技術を駆使し複数の大学と産学連携事業を展開している。中でも、大手化学メーカーと大学で研究を進めてきた福祉・医療分野の機器開発では、開発ツールの設計・製作から組立まで、もののづくりの分野を一貫して担う新たな事業をスタートさせる。下大川専務は「黒子に徹していた当社だが、日の当たる場面へ登場する機会が来た」と語る。

COMPANY PROFILE

三洋金属工業株式会社

大阪27

ISO 9001
ISO 14001当社の
歴史

石油ストーブやガス器具の部品を手がける金属プレス加工業として創業。微細な加工技術で家電分野などへ業容を広げ、現在は樹脂に金属を封入する成形技術確立し自動車関連など多業種から高く評価されています。平成28年春には新本社・工場へ移転。設備を拡充し、さらなる事業拡大に挑戦します。

品質精度を重視した技術力で、開発・試作のご提案から
量産加工までお客様の多様なニーズにお応えします。

専務取締役 下大川 文晴さん



■主な事業内容

精密プレス金属加工、
インサート成形加工、
組立加工

■主な取引先（納入先）

自動車一次メーカー、
家電メーカー、建築メー
カー、化学系メーカー、
産業機器部品、商社・
大学等研究機関

住所／〒571-0042
門真市深田町
18-10

TEL／06-6906-9100
FAX／06-6906-9300

創業／昭和47年4月
設立／昭和62年10月
資本金／1,000万円
従業員／35名

<http://www.san-kk.co.jp>